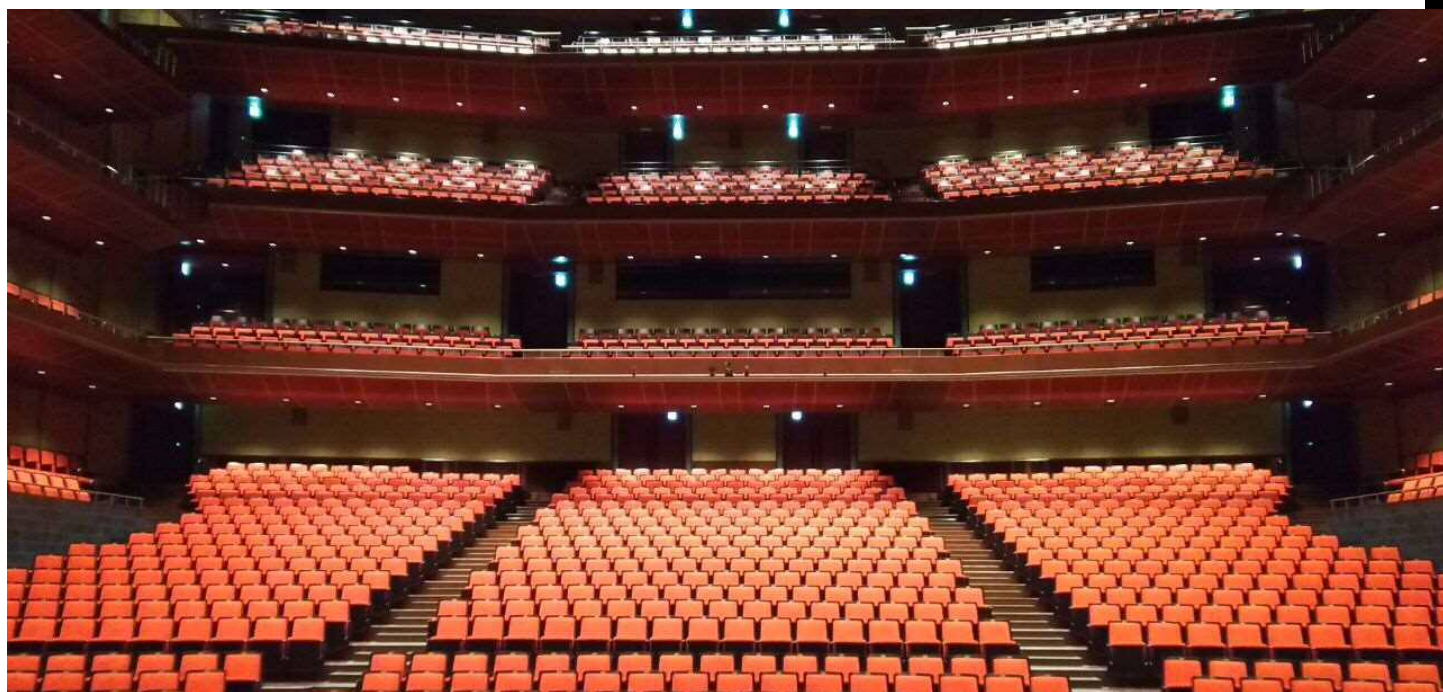


平成28年度
近畿老人福祉施設研究協議会
京都大会



H28.7.20(WED.) IN ロームシアター京都
7.21(THU.) IN みやこめっせ

～ごあいさつ～

平成28年度の近畿老人福祉施設研究協議会は、「2025年へ向けて 高齢者福祉・介護のあり方を考える」をテーマに、京都市において開催される運びとなりました。全体会は、今年1月にオープンしたばかりのロームシアター京都(旧京都会館)、分科会はみやこめっせ(いずれも京都市左京区岡崎公園内)を会場といたします。

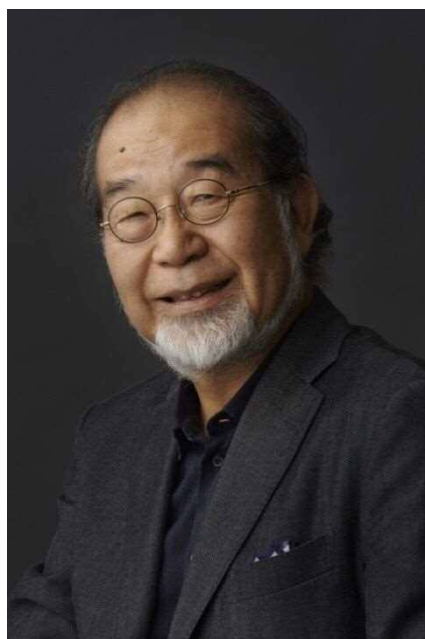
全体会のオープニングでは華やかな弦楽四重奏をお楽しみいただいたのち、医師の鎌田實先生、女優の杉本彩さんから、いのちや生きがい、幸せなどについてお話しいただく講演を予定しております。また翌日の分科会においては、日頃の研鑽の成果を互いに学び合う場として、多種多様な実践発表を各施設よりご応募いただいております。

近畿二府四県からお集まり頂く皆様にとって、印象深く実り多い大会となりますよう、実行委員会一同心よりお待ちしております。
実行委員長 山岸 孝啓(京都市老協会長)

◆鎌田 實◆

医師、諏訪中央病院名誉院長、
日本チェルノブイリ連帯基金理事長

東京医科歯科大学医学部卒業後、長野県・諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり、潰れかけていた病院を再生させた。「健康づくり運動」を実践し、脳卒中死亡率の高かった長野県はいまや長寿日本一、医療費も安い地域となった。一方 1991年より25年間、ベラルーシ共和国の放射能汚染地帯へ100回を超える医師団を派遣し、約14億円の医薬品を支援してきた(JCF)。2004年にはイラク支援を開始。イラクの4つの小児病院へ10年間で4億円の薬を送り、凶暴な過激派集団「イスラム国」が暴れ、空爆が行われているイラク北部の都市アルビルを拠点に、難民キャンプでの診察を続けている(JIM-NET)。東北の被災者支援にもいち早く取り組み、「がんばらない」「1%はだれかのために」と言いながら、多方面で常に100%以上の精力的な活動を行っている。



◆杉本 彩◆

女優、
公益財団法人 動物環境・福祉協会EVA 理事長

幼少の頃から無類の動物好き。
芸能界入りした20代、一匹の子猫との出会いをきっかけに個人で保護活動始める。
その後、全国の自治体でのシンポジウムや小学校、民間企業からの依頼で講演活動を行い、全国各地で地域猫活動の推進、アニマルポリスの設立について啓発活動を行う。
2014年2月に「一般財団法人動物環境・福祉協会EVA」を設立。
翌年2015年2月には、公益法人として認定される。人と動物が幸せに共生できる社会の実現をめざし、精力的に活動している。



平成28年度

近畿老人福祉施設研究協議会 京都大会 開催要項

1. 大会テーマ

『2025年へ向けて 高齢者福祉・介護のあり方を考える』

～ 社会福祉の原点と利用者本位の精神を基本として ～

2. 趣 旨

2025年には団塊の世代が後期高齢者になることにより、高齢化率は30%を超え、3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上となることが見込まれています。

こうしたなかで、急激な単身高齢者世帯や認知症高齢者の増加、一方でその人達を支える介護人材不足など、高齢者福祉・介護は多くの課題に直面しており、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることを目標とする地域包括ケアシステムの一層の充実が求められています。

また、社会福祉法人制度が大きく変わろうとしています。私たち社会福祉法人は、今こそ社会福祉の原点に立ち返るとともに、利用者本位の精神を基本として、質の高いサービスを提供し続ける必要があります。

さらに、それぞれの地域の実情などを十分に踏まえたうえで地域公益活動などにも取り組み、2025年の超高齢社会に備えるために着実な準備を進め、地域の関係機関・団体と協働しながら、将来を見据えた取り組みを展開していくことが求められています。

こうしたなかで、私達は今後どのように取り組んでいくべきか、日々の実践や研究の成果を持ち寄り、共に考えたいと思います。

3. 期 日

平成28年7月20日（水）～21日（木）

4. 主 催

近畿老人福祉施設協議会

一般社団法人 京都府老人福祉施設協議会

一般社団法人 京都市老人福祉施設協議会

5. 後 援（予定）

京都府

京都市

公益社団法人全国老人福祉施設協議会

社会福祉法人京都府社会福祉協議会

社会福祉法人京都市社会福祉協議会

6. 参加費

お一人様 10,000円

※全国老人福祉施設協議会感謝状受賞者並びに2日目分科会における実践発表者についても、参加費を徴収いたしますのでご了承ください。

7. 参加定員 1, 400名

8. 参加対象

近畿老人福祉施設協議会会員の老人福祉施設関係者、老人福祉行政関係者、保健医療機関関係者、各府県ならびに市町村社会福祉協議会関係者、介護人材養成学校等その他この研究協議会の趣旨に賛同し、参加を希望する者

9. 会場

1日目 全体会 ロームシアター京都 メインホール（〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13）

※平成28年1月 リニューアルオープン（旧 京都会館）

2日目 分科会 みやこめっせ（〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9-1）

10. プログラム

1日目（全体会） ロームシアター京都 メインホール

12:00	受付開始
12:45	オープニングセレモニー 「弦楽四重奏」（予定） 京都市交響楽団
13:00	開会 式典（全国老人福祉施設協議会感謝状授与式）
13:35	情勢報告（30分） 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 会長（予定）
14:05	講演①（90分） 「生きているってすばらしい～命・絆・仕事・生きがいを考える～」 講師 鎌田 實 氏（医師／諏訪中央病院名誉院長／日本チェルノブイリ連帯基金理事長）
15:35	休憩（25分）
16:00	講演②（90分） 「人と動物が共に幸せに暮らせる社会を目指して」 講師 杉本 彩 氏（女優／公益財団法人 動物環境・福祉協会 Eva 理事長）
17:30	1日目終了・チェックイン

1日目（懇親会） 京都ホテルオークラ「暁雲の間」

18:00	受付開始
18:30	開会 京都らしいアトラクションにご期待ください！！
20:30	閉会

2日目（分科会）※2日目分科会は、事前に各テーマに沿って募集した実践発表を実施します。実践発表終了後コメンテーターよりアドバイスをいただきます。

8 : 3 0	受付開始	
8 : 5 0	オリエンテーション	
9 : 0 0	第1分科会	<p>テーマ：『 個別ケアへの取り組み 』</p> <p>コメンテーター：同志社大学社会学部社会福祉学科 教授 空閑 浩人 氏</p> <p>趣 旨：</p> <p>施設・在宅等、多くのサービスがご利用者の個別性を踏まえ、生きがいやサービスの質の向上に向けた取り組みを進めています。利用者の尊厳を保持し、生き生きとしたその人らしい生活を保障するため、個別ケアはいかにあるべきかなどについて考えます。</p>
	第2分科会	<p>テーマ：『 施設における医療ニーズへの対応 』</p> <p>コメンテーター：山城ぬくもりの里 総合施設長 松下 智子 氏</p> <p>趣 旨：</p> <p>平成27年度の介護保険制度改正により、特養への入所者は原則として要介護3以上とする重点化が行われたことにより、医療ニーズの高い利用者が増えるとともに、施設での看取りを希望される利用者、家族も増えていくことが予想されます。こうしたニーズに応じていくために重要なポイントや今後の課題などについて考えます。</p>
	第3分科会	<p>テーマ：『 チームケア推進のために 』</p> <p>コメンテーター：四天王寺大学短期大学部 教授 笠原 幸子 氏</p> <p>趣 旨：</p> <p>より質の高いサービスを提供するとともに対象者のQOLを高めるため、そして認知症の人への生活支援のためなどに、チームケアや多職種協働の取り組みが求められており、各施設においても様々な実践が行われています。そうした取り組みを持ち寄り、今後のあるべき姿を共に考えます。</p>
	第4分科会	<p>テーマ：『 食事ケア 』</p> <p>コメンテーター：特養松寿園 管理栄養士 梅垣 佳津枝 氏</p> <p>趣 旨：</p> <p>加齢に伴い、摂食・嚥下に関する機能などが低下すると、口から食べることが難しくなります。しかし、口から食べてこそ、生きる喜びや楽しさなどを実感できます。栄養や食事の工夫、成功の事例、症状や状態に合わせた支援の方法について学んでいきます。</p>
	第5分科会	<p>テーマ：『 住み慣れた地域での生活を支える在宅サービス 』</p> <p>コメンテーター：日本大学文理学部心理学科 教授 内藤 佳津雄 氏</p> <p>趣 旨：</p> <p>中重度の要介護状態となっても安心して住み慣れた地域で暮らし続けるためには、24時間切れ目のないサービスによる総合的な支援が必要であり、実践事例を持ち寄るなかで、現状の課題と今後のあり方を共に考えます。</p>

第6分科会	<p>テーマ：『 養護・軽費（ケアハウス）における取り組み 』</p> <p>コメンテーター：関西福祉大学 社会福祉学部 教授 谷口 泰司 氏</p> <p>趣 旨：</p> <p>利用者の自立支援に向けての実践や地域で安心して暮らすための工夫、重度化への対応などの取り組みから、養護・軽費・ケアハウスが果たす役割と課題や今後の方向性等を考えます。</p>
第7分科会	<p>テーマ：『 人材確保・定着・育成の取り組み 』</p> <p>コメンテーター：有限会社レイズ 取締役 増田 知乃 氏</p> <p>趣 旨：</p> <p>介護現場での慢性的な人材不足という現状のなか、各法人・施設での人材確保や定着に向けての取り組みや魅力的なキャリアパスを活かした効果的な人事考課制度の構築など、現状の課題や今後に向けての取り組みについて学び考えます。</p>
第8分科会	<p>テーマ：『 「新たな地域づくりのしくみ」新しい地域支援事業への取り組みの在り方 』</p> <p>コメンテーター：前 厚生労働省 課長補佐 服部 真治 氏</p> <p>趣 旨：</p> <p>平成27年度の介護保険制度改正により地域支援事業に移行されることとなった「介護予防・日常生活支援総合事業」や「包括的支援事業」について先進的な取り組みや課題について学び、新しい地域支援事業について考えます。</p>
第9分科会	<p>テーマ：『 地域包括ケアシステムの構築のために 』</p> <p>コメンテーター：地域密着型総合ケアセンターきたおおじ 代表 山田 尋志 氏</p> <p>趣 旨：</p> <p>介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮し続けるため、地域包括ケアシステムの構築が大きな課題となっています。地域包括支援センターや居宅介護支援事業所の活動内容の現状や困難事例、地域組織の取り組みなどから課題を整理し、2025年に向けて医療・地域組織等との連携のあり方等の今後の取り組みなどについて考えます。</p>
第10分科会	<p>テーマ：『 社会福祉法人改革と今後の社会福祉法人のあり方 』</p> <p>コメンテーター：社会福祉法人慈愛会 常務理事 平田 直之 氏</p> <p>趣 旨：</p> <p>国が進める社会福祉法人改革により、経営管理組織の見直し、透明性の確保などととも、地域における公益的な取り組みが責務とされ、地域公益事業が義務化されようとしています。地域の高齢者の生活を支え、地域から信頼される社会福祉法人となるために、今後の社会福祉法人に求められるもの、そのあり方について考えます。</p>
12:20	2日目終了 なお、分科会により若干終了時間に違いが生じますがご了承願います。

1 1. 2日目分科会実践発表について

- ① 参加者は、必ず申込用紙に希望の分科会番号を第2希望まで記入してください。
※各会場の定員を超過した場合は、第2希望を受講いただくこともありますのでご了承ください。
- ② 実践発表は、1事業所につき発表15分、質疑応答・コメント5分あわせて20分で実施します。
- ③ 全ての実践発表終了後、コメンテーターから問題点や課題等に関し総括コメントを行って頂きます。
- ④ 各分科会場にて受付を終了したのは、各会場の出入りを自由とします。

1 2. 懇親会について

- ① 大会第1日目7月20日(水)の18時30分から、京都ホテルオークラ4階「暁雲の間」で開催いたします。ご参加いただくためには、申込みと参加費10,000円の払い込みが必要です。詳細につきましては、別紙の「参加・宿泊等のご案内」をご確認ください。
- ② アトラクションにつきましては、ゆあさまさや(京都市在住のアコースティックソロギタリスト)さんなどにご出演いただきます。

1 3. 参加・宿泊等の申し込み

参加の申し込みについては、別紙の「参加・宿泊等のご案内」をご確認ください。

- ① 参加の希望者は、申込書に必要事項をご記入の上、**6月24日(金)**までに直接、名鉄観光サービス株式会社京都支店にお申し込みください。
また、宿泊のお申し込みに関し、締め切りを6月10日(金)までとさせていただきます。
宿泊をご希望の方はお早めにお申し込みください。
- ② 申し込みいただいた方には、**6月30日(木)**頃までに大会参加券とあわせて請求書、振込み用紙を名鉄観光サービス株式会社より直接送付いたします。内容をご確認のうえ指定口座へ参加費等を**7月6日(水)**までにお振込みください。
- ③ 各分科会への参加は自由となっておりますが、会場準備の都合で分科会番号を第1・第2希望までご記入ください。
※ 各分科会場にて受付を済ませられた後は、分科会会場は出入り自由となります。
- ④ **参加費については 7月6日(水)以降にお取消された場合、ご返金はいたしません。**

但し、不参加で資料をご希望される方は、研究協議会終了後に大会参加券を添えて名鉄観光サービス株式会社にお申し込みいただければ、資料を送付いたします。

宿泊費・懇親会費につきましては、名鉄観光サービス株式会社の内規に従い、所定のキャンセル料・振込手数料を差し引いた上で研究協議会終了後、ご返金いたします。

1 4. お問い合わせ先

大会の内容に関するお問い合わせ

近畿老人福祉施設研究協議会(京都大会)実行委員会事務局

(一社)京都市老人福祉施設協議会(担当:堀池・内田)

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上の口上る梅湊町83-1

ひと・まち交流館京都 4階

TEL: 075-354-8743 / FAX: 075-343-6270

Email: jimukyoku@kyoto-shiroukyo.jp

申込み・宿泊等に関するお問い合わせ

株式会社 名鉄観光サービス 京都支店(担当:仲・國方)

〒600-8492 京都市下京区四條通新町東入月鉾町62 住友生命京都ビル6F

TEL: 075-255-2211 / FAX: 075-255-8511

平成 28 年度近畿老人福祉施設研究協議会京都大会 参加・宿泊等のご案内

平成 28 年 7 月 20 日（水） ～ 21 日（木）

1. 参加費 1名： 10,000円

2. 宿泊ホテル 宿泊日：平成 28 年 7 月 20 日（水）

宿泊ホテル名	タイプ	宿泊料金	記号	最寄り駅
京都ガーデンパレス	シングル	9,800円	A-1	地下鉄丸太町駅 徒歩10分
	ツイン	9,000円	A-2	
ハートンホテル京都	シングル	9,500円	B-1	地下鉄烏丸御池駅 徒歩3分
	ツイン	8,000円	B-2	
京都ガーデンホテル	シングル	8,800円	C-1	地下鉄烏丸御池駅 徒歩2分
	ツイン	8,000円	C-2	
三井ガーデンホテル京都三条	シングル	11,500円	D-1	地下鉄烏丸御池駅 徒歩2分
	ツイン	10,000円	D-2	
ホテルギンモンド京都	シングル	9,500円	E-1	地下鉄烏丸御池駅 徒歩3分
	ツイン	8,000円	E-2	
ホテルモントレ京都	シングル	13,500円	F-1	地下鉄烏丸御池駅 徒歩3分
	ツイン	10,800円	F-2	
三井ガーデンホテル京都四条	シングル	9,000円	G-1	地下鉄四条駅 徒歩7分
	ツイン	7,500円	G-2	
からすま京都ホテル	シングル	8,800円	H-1	地下鉄四条駅 徒歩3分
	ツイン	7,800円	H-2	
京都トラベラーズイン	シングル	7,800円	I-1	京都市美術館前 バス停 徒歩5分
	ツイン	7,800円	I-2	
京都リッチホテル	シングル	9,200円	J-1	地下鉄五条駅 徒歩10分
	ツイン	8,000円	J-2	
京都新阪急ホテル	シングル	12,000円	K-1	JR京都駅 徒歩1分
	ツイン	9,800円	K-2	
新・都ホテル	シングル	10,800円	L-1	JR京都駅 徒歩1分
	ツイン	8,000円	L-2	
京都ホテルオークラ	シングル	18,500円	M-1	地下鉄京都市役所前駅 徒歩1分(懇親会会場)
	ツイン	14,000円	M-2	

- ☆ 宿泊料金は、お一人様あたりの1泊朝食・サービス料・税金込みの料金です。
- ☆ ホテル部屋数に限りがございますので、先着順とさせていただきます。
- ☆ 希望ホテル及びお部屋タイプが満員の場合は変更をお願いする場合がございます。

3. 分科会のご案内

10分科会に分かれて開催いたします。開催要項をご参照の上
別紙「申込書」の分科会欄に希望分科会の番号をご記入ください。

4. 懇親会のご案内

《会場：京都ホテルオークラ「暁雲の間」》

7月20日（水）のプログラム終了後、18：30より懇親会を開催致します。
懇親会参加費 お一人様 10,000円（サービス料・税金込みの料金です）
参加ご希望の有無を、別紙「申込書」の懇親会欄に○印をご記入ください。

5. お申込の方法

申込書に必要事項をご記入された上で、FAXにてご送付ください。
お申込み内容に基づきまして、大会参加券・宿泊券・懇親会参加券等を6月30日（木）までにお送り致します。確認書の内容に基づき当社指定の銀行口座にお振込ください。恐れ入りますが、振込手数料はお客様にてご負担くださいますようお願い申し上げます。締切り日以前でも定員になり次第先着順にて参加締め切りの場合もございます。

6. 変更・取消について（宿泊日・懇親会日基準）

取消日	7月6日～ 12日まで	7月11日～ 15日まで	7月16日～ 19日まで	当日・無連絡 不参加
宿泊取消料	宿泊費の10%	宿泊費の30%	宿泊費の50%	宿泊費の100%
懇親会取消料	無料	懇親会費の 50%	懇親会費の100%	

- ☆ご宿泊、懇親会、お取消の場合は上記料率により、取消料を申し受けます。
- ☆ご宿泊、懇親会の変更・取消は、お申込書を上書き訂正の上、FAXにてお送りください。
- ☆営業時間外の取消・変更につきましては営業再開日の扱いとなりますのでご注意ください。
- ※参加費については7月6日(水)以降にお取消された場合、ご返金はいたしません。
但し、不参加で資料をご希望される方は、研究協議会終了後に大会参加券を添えて名鉄観光サービス株式会社にお申し込みいただければ、資料を送付いたします。

個人情報の取扱いについて

名鉄観光サービス(株)は、旅行申込の際ご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡のためや、輸送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させていただくほか、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供いたします。
なお個人情報保護法のガイドラインは遵守いたします。
詳細は弊社ホームページを御確認ください。

★名鉄観光ホームページ (<http://www.mwt.co.jp>) ⇒ご利用案内（TOPページ最下）

7. お申込締切日

ご宿泊締切日：平成28年6月10日(金)必着

大会参加締切り：平成28年6月24日(金)必着

《御宿泊・懇親会のお申込・お問合せ》

<p>名鉄観光サービス(株)京都支店 （担当：仲・國方） 〒600-8492 京都市下京区四条通新町東入月鉾町 住友生命ビル6階 TEL：075-255-2211 FAX：075-255-8511 営業時間 9：00～18：00 *土曜・日曜・祝日は休業日とさせていただきます</p>
--

受付NO

平成 28 年度 近畿老人福祉施設研究協議会京都大会
参加・懇親会・宿泊申込書

依頼日 月 日

申込・変更・取消 (○で囲ってください)

平成28年7月20日(水) ~ 21日(木)

府県名	ご連絡先(資料送付先) 〒 -	TEL ()	ご担当者
施設名	住所	FAX ()	

	フリガナ 氏名	性別	年齢	職名	参加費 10,000円	希望分科会		懇親会 10,000円	宿泊希望ホテル 7/20(水)泊		小計 (宿泊第1希望の場合)	備考 (同室希望など)
						第1希望	第2希望		第1希望	第2希望		
(例)	メイテツ 名鉄太郎	男	55才	施設長	○	1	2	○	A-1	A-2	29,800円	
1			才								円	
2			才								円	
3			才								円	
4			才								円	
合 計											円	

- 分科会のご希望は、必ず第2希望までご記入ください。会場の定員の都合により、分科会の振分け調整をさせていただきますのでご了承ください。
- 宿泊ご希望の方は、必ず第2希望までご記入ください。先着順となりますので、ご希望に添えない場合もございます。
- ツインルーム宿泊ご希望の方は、同室者名を備考欄へご記入願います。
- 申込書が弊社に届きましたら、受付NOを記載したものを、返信いたします。数日経っても返信が届かない場合は、お手数ですが、ご一報願います。
- 予約完了の書類は、改めて6月30日頃より発送させていただきます。

申込書FAX先 名鉄観光サービス(株)京都支店

6月24日(金) 締め切り FAX 075-255-8511 TEL 075-255-2211

※宿泊のみ6月10日(金)締め切り

<弊社押印欄> 上記、受領いたしました。